

訓子府町職員 (幼稚園教諭・保育士)の採用試験

- 職 種 幼稚園教諭・保育士
- 募集人員 4名
- 受験資格
 - (1)幼稚園教諭普通免許および保育士資格を有し、保育士登録済みの方または平成27年3月31日までに取得・登録見込みの方
 - (2)平成27年4月1日時点で、満50歳までの方
 - (3)採用後は訓子府町内に居住できる方
- 採用日 平成27年4月1日
- 給与など 町職員の給与に関する条例に基づき支給
- 募集要領 10月20日(月)までに①履歴書(写真添付)②宛名を記入したはがき(1枚)を提出してください。
※各種資格取得状況(見込みなど)も記入して

ください。(郵送の場合は当日必着・履歴書の返却はしません)

- 試 験
 - 第1次試験 (教養・専門・作文試験、職場適応性検査)
 - ・試験日時 11月9日(日)9時から(終了時間概ね16時ごろ)
 - ・試験会場 訓子府町役場(常呂郡訓子府町東町398番地)
 - ※合格者に2次試験の通知をします。2次試験は、①成績証明書②卒業(見込)証明書③健康診断書を提出してください。
 - 第2次試験(実技試験、面接試験など)
 - ※音楽、造形、リズム表現、読み聞かせを実施
 - ・試験日時 12月1日(月)8時30分から
 - ・試験会場 訓子府町役場ほか
- 応募書類提出先
 - 〒099-1432 訓子府町旭町75番地 訓子府幼稚園内幼稚園管理係
 - (☎0157-47-2622)

訓子府町「開基120年」記念テーマを募集中です

9月号広報でもお知らせしましたが、平成28年に訓子府町は「開基120年」を迎えることから、現在、記念テーマを募集しています。多くの方の応募をお待ちしています。

- 応募資格
 - 町内に在住・在勤・在学されている方
 - 町内で活動している団体に属している方
 - 訓子府町にゆかりのある方
- 募集期間 10月31日(金)まで(郵送の場合は最終日必着)
- 応募内容 「訓子府町開基120年」を印象付ける趣旨を盛り込んだ記念テーマ
- 記念テーマの条件
 - 「訓子府町の将来の発展を願う」もの
 - 「訓子府町」「120年」といった文字を使用するなど開基120年を印象付けるもの
 - 自作の未発表作品
 - 応募者に著作権が属しているもの(応募作品の著作権は訓子府町に帰属します)
 - 25文字以内で端的に表現するもの
- 応募点数 制限なし(ただし、テーマは応募用紙1点につき3作品までの記入とします)
- 賞 品

- 最優秀賞 1万円相当の記念品
- 優秀賞 5,000円相当の記念品
- その他
 - ・記念テーマには、200字以内の説明を入れてください
 - ・応募いただいた結果などにつきましては、広報などでお知らせします
- 応募方法 応募用紙(役場総務課窓口かホームページからもダウンロードできます)に必要事項(※)を記載の上、訓子府町役場総務課にご持参いただくか、ファックス(FAX 0157-47-2600)または、Eメール soumu@town.kunneppu.hokkaido.jp でご応募ください。
※記入する事項=住所・氏名・年齢・性別・職業(学生の場合は学年)と連絡先(電話番号・ファックス番号、Eメールアドレスは任意)
- 申込み問合せ
 - 〒099-1498 常呂郡訓子府町東町398 訓子府町役場総務課庶務係 (☎0157-47-2112)



少子化の中、高校再編の行方と町あげでの取り組み

■オホーツク中学区の見通し■
北海道教育委員会が、道立高校の学校・学級規模の適正化を図るため、毎年策定している3年間の高校配置計画によると、1市5町(北見・訓子府・置戸・津別・美幌・佐呂間)で構成するオホーツク中学区では、中卒者数が今後7年間で269人(うち本町26人、北見市200人)減少することが予測されており、高校配置計画では、今後3か年(平成27~29年度)は28年度に北見工業の1学級減にとどまっています。それ以降も中卒者などを考慮して、さらなる中学区における再編整備や定員調整が必要とされています。

■町をあげでの支援の取り組み■
現在、町では訓子府高校の存続に向けて、さまざまな取り組みを行っています。先月号でお伝えしたとおり、平成18年度からさまざまな助成をしており、バス通学費の助成、各種資格取得受験料全額助成のほか入学準備金の支給、教科書無償配布などを実施してきました。各種資格受検では、就職に役立つ「ビジネス文書検定」「簿記検定」などが、右のグラフのように、延べ資格取得者が年々増加しており、最近の訓高における「就職希望生徒100%就職決定」につながっています。

■新たな取り組みの実施■
今後、中学区の中卒者数が大きく減少することを踏まえて、町・議会・町内関係団体、町民各層で構成する「訓子府高校教育振興会議」では、本年度から新たに就職の条件となる資格(例:旧2級ヘルパーなど)の取得講習費用の3分の2助成(上限10万円)や見学旅行時に訓子府をPRする事業を実施することで、経費の約4分の1(定額3万円)の助成など、訓高の振興に力を入れています。

校訓・清流拓心=「清流」には訓子府の町を脈々と流れる常呂川のように、多くの触れ合いの中で、清く強く、心の正しい人になること、「拓心」には恵まれた自然の中に、自らの心を耕し、各自の道を切り開き、はばたいていく願いが込められています



在校生の声「やりがいを感じる訓高」

☆3年生女子
訓子府高校は学校全体が明るい雰囲気、私自身も明るく積極的になれる。行事も楽しく、人数が少なく大変なこともありますが、生徒一人ひとりが主体となってクラス全員で力を合わせて取り組むので、やりがいを感じています。

☆3年生女子
訓高ではいろいろな検定を取ることができます。先生方も合格できるよう、一人ひとりをサポートしてくれます。授業は人数が少ないので、全員に分かるようにゆっくり丁寧に授業を進めてくれます。

☆3年生男子
3年間、野球部で先生や仲間たちに支えられながら毎日の練習をがんばってきました。部活動を通して、あきらめずに挑戦することの大切さを学び、この経験を今後の進路活動に生かしたいと思います。後輩たちには、野球部の伝統を引き継いでがんばってほしい。

